



図295 合計特殊出生率が上位の20市区町村の特徴

資料：総務省「社会・人口統計体系データベース」を用いて作成。なお、1戸当たり平均経営耕地面積は農林水産省「農林業センサス」（総農家）から作成。

<https://www.e-stat.go.jp/regional-statistics/ssdsvie/municipality>、<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html>

注：1) 以下による2022年の合計特殊出生率が上位20市区町村の各種指標について、全国平均、下位20市区町村と比較したものである。各指標は2020年、刑法犯認知件数のみ2008年。

厚生労働省「平成30年～令和4年 人口動態保健所・市区町村別統計の概況（人口動態統計特殊報告）」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/other/hoken24/dl/gaikyou.pdf>

上位20：鹿児島・徳之島町、同・天城町、沖縄・宜野座村、鹿児島・長島町、沖縄・金武町、同・南風原村、同・久米島町、同・八重瀬町、同・糸満市、同・与那原町、鹿児島・南種子町、沖縄・今帰仁村、同・豊見城市、鹿児島・中種子町、同・伊仙町、沖縄・東村、熊本・錦町、沖縄・石垣市、長崎・佐々町

下位20：京都市東山区、大阪市浪速区、京都市上京区、同・下京区、埼玉・毛呂山町、福岡・中央区、東京・豊島区、同・中野区、北海道・札幌市中央区、神奈川・箱根町、大阪・豊能町、京都市中央区、東京・杉並区、同・渋谷区、大阪市西区、東京・目黒区、大阪府中央区、北海道・当別町、東京・新宿区、宮城・仙台市青葉区

2) 人口集中地区(DID)とは人口密度が4,000人/1km²以上の地区が互いに隣接し全体で人口5,000人以上を有する地区、単独世帯とは世帯人員が一人の世帯である。

出典：ウェブサイト「フード・マイレージ資料室」<https://food-mileage.jp/>